



## 2/21 | みなみあそ観光局が 国土交通大臣表彰!!



社会資本（立野ダム）を活用し、地域づくりの優れた取り組みを国土交通省が表彰する「手づくり郷土賞」に、みなみあそ観光局が選ばれ、2月21日に国土交通大臣認定証伝達式がおこなわれました。

表彰されたみなみあそ観光局からは「地元の立野地区やガイド、南阿蘇村役場、立野ダム工事事務所の皆さまと共に取り組んできた過程を評価いただき、大変嬉しく思います」との言葉がありました。

## 3/13 | 令和4年南阿蘇村原野火入れ (野焼き) 下市牧野で再開



2月19日から3月20日にかけて、村内各地の牧野で野焼きが実施されました。

熊本地震以降、野焼きが出来ていない牧野もまだありますが、今年は下市牧野で震災後に初めて実施。地元区長や組合長と協議を重ね、熊本県および阿蘇グリーンストックに協力をいただき防火帯を設置し今年の火入れ（野焼き）が実現しました。

下市牧野では火入れ責任者の吉良村長が現場で挨拶をした後に、参加者41人により火入れが開始されました。

## 3/2 | 祝小学生 ランドセルの贈呈式がおこなわれました



写真中央 宮崎大樹くん、写真左 父の修一さん（第四駐在）

3月2日、役場庁議室で令和3年度ランドセルの贈呈式がおこなわれました。ランドセルの贈呈は4月から村内の小学校へ就学する村内の園児を対象に行われるものです。今年度は64人が対象となりました。

これまではランドセルの色は赤と黒の2色でしたが、今年度は5色の中から選択が可能となりました。4月には自分で選んだお気に入りの色のランドセルを背負った小学1年生を見ることができるよう。



写真中央 高宮弘樹くん、写真右 母の江津子さん（中松一）

吉良村長からランドセルを受け取った宮崎大樹くんは「小学校に入ったら勉強と縄跳びを頑張ります」と元気に挨拶。松野教育長からランドセルを受け取った高宮弘樹くんは「小学校でもコロナに負けない」としっかり考えて挨拶してくれました。保護者からは「ランドセルを背負った姿を見ると改めて大きくなったなぁと感じる、他の自治体ではこのような取り組みはされていないので大変ありがたいことです」などのコメントをいただきました。

## 令和3年度農業コンクール大会表彰式



南阿蘇村農業研修生受入協議会  
左/山中大輔副会長(第七駐在)、右/今村孝明会長(第七駐在)

3月15日、熊本市のホテル熊本テルサにて、「令和3年度熊本県農業コンクール大会表彰式」が開催されました。本大会は、自らの農業経営・技術の改善に積極的に取り組む県内の優秀な農業経営者や集団を表彰し、県民の農業への理解促進を図り、農業・農村の振興に寄与する目的で開催されており、今年度は本村から2組が受賞されました。

「地域農力部門」では、高い技術を持つ受入農家20戸と



下積牧野組合長 郷利治さん(一関二)

関係機関で構成される南阿蘇村農業研修生受入協議会が、地域農業の新たな担い手の発掘や育成・支援への取り組みを評価され優良賞を受賞されました。

また、地域の農業振興に貢献された人が表彰される「地域貢献賞」では、下積牧野組合長の郷利治さんが長年にわたる牧野の再生や維持管理活動をはじめ農村資源や伝統文化の保存の取り組みが高く評価され今回の受賞となりました。



### ■日時

4月30日(土)  
午前9時30分から10時まで  
→受付開始  
午前10時から11時30分まで  
→毛刈り体験・毛の紡ぎ体験  
午前11時30分から午後1時まで  
→昼食・羊の餌やり触れ合い

### ■会場

旧長陽西部小学校内グラウンド(南阿蘇村河陽4964)

### ■内容

羊の毛刈り・毛の紡ぎ、触れ合い・餌やり見学・体験

### ■講師

ホームファーム戸狩農場 實田正博  
(羊の飼育・毛刈りを40年以上のプロ)

### ■参加費

1,000円/人(保険・弁当・羊の餌代として)  
先着40人  
毛刈り体験は3歳以上から参加可能です。  
※服装は汚れても良い格好でお越しください。

### ■申し込み方法

必要事項(参加者氏名、人数、住所、電話番号、毛刈りは体験か見学か)を記載のうえ、FAXまたはE-mailにてお送りください

※申し込み締め切りは4月22日まで

### ■お問い合わせ、申し込み先

役場 政策企画課 担当市村 Tel0967(67)2230  
(平日、午前8時30分から午後5時まで)  
E-mail minamiasotakahiro@gmail.com  
FAX0967(67)2073